

警察情報通信基盤の耐災害性向上による警察通信の維持(全国)

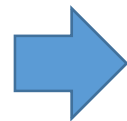
効果概要: 令和4年8月3日からの大雨や台風第14号の影響で、全国各地で停電が発生したが、無線中継所については、整備した非常用電源設備による給電を行い、災害救助活動等に必要な警察通信を維持することができた。

府省庁名: (所管府省庁名)警察庁

- 事業主体: 警察庁長官官房通信基盤課
- 対策の概要: 無線中継所の非常用電源設備の点検を行い、経年劣化、災害対応能力等の観点から更新の必要性が判明した箇所について対策を講じた。
非常用電源設備の更新: 全国で約180箇所
- 事業費: 全体事業費約24億円
(うち3か年緊急対策による事業費約24億円)
- 効果: 非常用電源設備からの給電により、災害救助活動や治安維持に必要な警察無線等の警察通信を維持した。

災害による商用電源の停電期間

- 令和4年8月3日からの大雨
福井県 約52日間
- 令和4年台風第14号
大分県 約3日間
宮崎県 約6日間 など



非常用電源設備
により警察通信
を維持



警察通信の維持のために更新した無線中継所の非常用電源設備